



今月の聖句

『その響きは全地に その言葉は世界の果てに向かう』

詩編 19 篇 5 節

会 長 / 幡 南 進
 副会長 / 香 山 章 治
 西 川 欽 一
 書 記 / 田 中 雅 博
 樁 森 昌 史
 会 計 / 石 倉 尚 紀
 五十嵐由紀

クラブ主題

継 往 開 来 —クラブライフの充実—

- 国際主題：I P Wichian Boonmapajorn (タイ) “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
 アジア主題：A P Edward K. W. Ong (シンガポール) “Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」
 西日本区主題：R D 遠藤 通 寛 (大阪泉北) 「あなたならできる！ きっとできる」 “You can do it! Yes, you can!”
 京都部主題：D G 高田 敏 尚 (京都) 「いつでも喜んでいなさい」 ~Be joyful always~
 ネット主題：RSD 遠藤 典 子 (大阪泉北) 「メネットと共に メネットはワイズの応援団」



交 流 を 感 じ て

交流委員長 田 中 升 啓

入会させていただいてから早くも7年が経ち、今期交流委員長をさせていただくことになりました。正直、幡南会長からお話をいただいた時に「ん……？ 交流委員長ってどんな事をしたらいいのかな……？」と、頭によぎりました。幡南会長から「今期は楽にゆっくりと交流してもらったらいいし」とのお言葉もあり、気楽な気持ちで委員長をさせていただくこととなったのは良いのですが、思えばこの7年間、1回も交流委員にも配属されたことがなく、具体的な活動やスケジュールがピンときませんでした(歴代の交流委員長の皆様、申し訳ありません！)。

まあ、何とかかなるかと思いきや今期がスタートしたのですが、それからは全く予期せぬ出来事が満載で、正にこんな事になるとは思っておりませんでした。まだ今期も始まって3か月しか経っておりませんが、アジア地域大会開催に伴うIBCに関する他クラブとのやり取りも、私にとっては初めてのことであります。

一つメールを送るにしても日本語ではなく英語や韓国語で送る必要があり、コミュニケーションの難しさを知りましたが、幡南会長をはじめ、メンバーの皆様のお力をお借りしまして、何とか無事懇親会も開催できました。

冒頭に書かせていただきましたが、このキャピタルクラブに入会させていただきまして7年が経ちましたが、私自身としては今回が一番IBC・DBCの他クラブとの交流を感じる機会となりました。アジア地域大会での交流をきっかけに、今期は東京クラブとのDBC交流会はもちろんのこと、IBCの交流も模索して積極的に行う計画をしております。

懇親会で台北アルファクラブの方々とも交流し、皆様も台湾に行ってみたいと思いませんか？

これからぜひ多くのメンバーの皆様といっしょに交流を深めていきたいと考えておりますので、交流事業へのご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

聖句の解説 天と地、昼と夜、詩人の知る世界のすべてに主の栄光と知識とは満ち満ちて響き渡っている。人はこの世界全体が神の愛と恵みに満ちていることを確信し、人生を不安なくしっかりと歩むのです。

数年前、テレビで、宇宙船外で作業をする時の潜水服のような恰好をした、宇宙服についての話がありました。

宇宙服は多くの素材を縫い重ねてできているそうです。一番内側は、汗をよく吸い取るような素材、そしてその汗を外に排出し、汗は外気(真空)に放出されませんから、体温を上げないように、水冷却装置を全身に縫い合わせた素材、さらに数枚の体温保持の素材、そして外側の数枚は、外からの衝突が加わっても破れないような素材という具合です。船外活動をしているときに宇宙服が破れば、宇宙飛行士は生きてはいられません。

宇宙に浮いている地球の上で私たちは、簡単な服を着て安全に生きています。地球自体が宇宙服を着てくれているのです。地球環境に私たちは守られているのです。これを破れば人は生きてはいられません。宇宙の果てまで、この法則は変わりません。神様は私たちを手厚く、何重もの愛の宇宙服で守ってくださっています。キリストによる「愛のバリアー」で守られています。

西日本区
強調月間

10月 B F
E F

国際的組織であるワイズを再認識し、世界の動きに即した活動をしましょう。

中井信一国際・交流事業主任 (奈良クラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブの活動をホームページ等でクラブ内外の人達にアピールしましょう。

加藤信一広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)

9 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献 血	130周年募 金
	在籍者数 41名	切 手 0g	第一例会 49,000円	お得ファンド 13,216円	献 血 0cc	第一例会 4,534円
	第一例会 34名	現金累計 0円	第二例会 5,000円	アジア地域大会での物品販売 39,926円	成 分 0名	第二例会 4,711円
	第二例会 32名	E F 0円	累 計 108,894円	合計 76,822円	累 計 0cc	累 計 17,466円
	メイクアップ 4名	J W F 0円		合同委員会 13,216円	成 分 0名	東日本大震災復興募金
出席率 80.4%	EF・JWF累計 0円		累 計 76,822円 (7月報告に誤りがありましたので、 累計を訂正)		第一例会 3,995円	
						第二例会 3,391円
						累 計 14,163円

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

9月第一例会 2015年9月1日(火) 19:00~21:00 ウエスティン都ホテル京都

易 占 !

Yサ・ユース委員 大 山 孜 郎

ドライバーより、神崎総主事が欠席されるので、代わりに食前感謝の祈りを頼まれていたのに、例会場に入ったのは、7時直前だった。

そんな訳で、私の席は、ドライバー委員会のテーブルで、一番前の席だった。

私が座って直ぐに、ゲストスピーカーである高島易断鑑定所・高島寿周様が副会長に誘導されて入場してこられた。いよいよ9月第1例会の始まりである。本日のゲストは、高島様と遠藤通寛西日本区理事であった。

遠藤理事は、我がクラブがアジア地域大会のAYCを立派に、見事に担当したことに感謝を表すために、遠路はるばる来てくださったのである。

幡南会長の挨拶は、素晴らしかった。新年度に入ってまだ数回の例会での会長挨拶なのに……。それに比べて私の食前感謝は何時もながら冴えなかったのでは……。

会食の後、いよいよ高島様の講演である。大きな声で関西弁丸出しの講演で最初は面食らった。すごい迫力の講演であった。一番前に座っていたので寝ることもなく頑張っけて聞いていた。例会が終わった後、高島先生とすれ違った時、「熱心に聞いてくださってありがとう」とわざわざ声を掛けてくださり恐縮した。

お客様インタビュー

高島寿周 様



出席者も多く、時間を守るなど、例会の原点の印象を受けました。

点鐘の時に周囲の方と握手をしたり、国歌や唱歌を歌ったりを取り入れても良いのかな、また、レジュメにニコニコを前もって記載しても良いのかなと思いました。

ただ、総じて、良い印象を受けました。お招き頂き有難うございました。

(編者註：例会にて高島様から講演料をニコニコとして頂きました。有難うございました。)

9月第1例会に参加させていただき感謝

遠藤通寛 第19代西日本区理事



例会に参加させていただき有難うございました。キャピタルクラブの皆さんには第26回アジア地域大会において、AYCのお世話をしていただき大変感謝しております。本日の例会では仁科ワイズにお会いできました。大変元気なご様子で安心いたしました。また、岡本ワイズにはロースター発行で大変お世話をお掛けいたしました。今回のゲストは高島易断鑑定所の高島寿周先生で易学と易学以外のお話を聞くことが出来ました。なるほど納得と思われることがありました。早速実践します。例会に参加したものに与えられるご利益ですね。

幡南会長様はじめクラブの皆様お世話いただき有難うございました。

9月第二例会 2015年9月15日(火) 19:00~21:00 ウエスティン都ホテル京都

メンバースピーチ

ドライバー委員 村 田 深砂子

本日は饗場さんの紹介で清久隆幸様がメンバーゲストにお越し頂きました。幡南会長より阪和部会へご出席され仙台の村井総主事のご講演で、まだ震災の被害は続いており支援が必要との事、防災訓練を実施してほしいとのお話がございました。



香山さん

本日のプログラムはメンバースピーチです。西村ドライバー委員長より今期のメンバースピーチの主旨と思いをお話され、先ずは香山さんです。

香山さんは測量の仕事をされており、建物を作る前に必要な仕事をされていることを知りました。まるで学校の先生のように登記の申請方法などの説明を聞いていると測量の勉強をしにきているようでした。



倉見さん

次は倉見さんです。最初に若かりしフサフサ時代の写真を見せて頂き、別人のような20代の写真を披露されました！倉見さんはファイナンシャルプランナーで年金、シニアライフ、癌についてマジメにお話されました。

年金は少子高齢化に伴い支えきれなくなり、今よりよくなることはない。シニアライフを楽しむためにお金の使い方の計画を立てておく。又日本人の主な死因である癌について、先進医療や治療に伴う備えが必要であると。

お二人とも素晴らしいスピーチでした。

リトセン秋の準備ワーク ご参加のお礼

Yサ・ユース委員長 瀬 本 純 夫

9月6日(日)は、早朝よりリトセン秋の準備ワークにご参加ご協力誠にありがとうございました。

心配されていた天候でしたが、残念ながら心配通り雨模様の中の作業となってしまいました。それでも作業困難なほどの雨にならなかったのは、不幸中の幸いと言えるでしょうか。

今回も、グリーンチャペル、ファミテージの草刈、果樹園の倒木の処理、テントの設営(?)撤去、トイレ掃除と相変わらず盛りだくさんの内容でしたが、皆様の手際のいい作業のおかげで、予定時間よりかなり早く終わり、ウエストクラブの泊まり込みで作られたカレーを食べて、早々と解散となりました。

今回のワークで、リトセン、サバエのワークを全て無事終了することができました。

多くのメンバーのご参加、ご協力に心より感謝申し上げます。

次は、11月22日のオータムフェスタになりますが、こちらの方にも多くのメンバーのご参加をお待ちしております。

ありがとうございます。



参加者 五十嵐、石倉・コメット、金原、神崎、菅原、瀬本、田中(雅)、西村、幡南、森(繁)、八木、柳 13名

私はこんな仕事をしています

たまには専門的に。

安部 英彦

みなさんご存知の通り、私は理容師をしております。

高校卒業と同時に大阪へ修行に行ってから、伏見の実家へ戻りはや20数年。4代目のプレッシャーと日々戦いながら、地域の方に支えられ日々楽しく働いております。

せっかくですので今回は髪の毛について、ちょこっと紹介いたします。

日本人の毛髪の本数は平均10万本と言われてはいますが、少ない人で6万本、多い人で14万本生えています。毛髪は一度生えたらすーっと伸び続けるのではなく、一定期間成長した後に自然に抜け、又しばらくすると、通常は同じ所から同じ様な毛が生えてきます。

この生え替わりの現象をヘアサイクルと言います。年齢性別で多少違いますが、成長期は男性が3～5年、女性は4～6年で、その後成長が止まり自然に抜ける準備をする退行期の2～3週間を経て、完全に成長が止まる休止期が2～4ヶ月続き、その後また新しい毛の成長が始まると、古い毛は自然に抜けます。

ですから毎日抜けるのはごく普通の事で1日約50～90本の毛髪が抜けています。と、簡単に髪の毛の一生を説明しましたが、このサイクルが乱れると脱毛や薄毛につながりますので、髪と長～いお付き合いをする為に健康的な生活をおくってくださいね。

素敵なパン屋さん

内田 雅彦

パン職人になりたくない！今更ですがね～こんな過酷な職業は嫌だった。朝は5時から20時頃まで仕事をして、昼飯は立ったまま5分で済ませるような仕事です。

父親が洋菓子工場に勤めていて、小・中学校の頃にはクリスマスの季節になると家族総出でお手伝いをしておりました。高校生になると本格的なアルバイトとして。当然大学生になっても、父親の仕事を手伝う事で会社を助けている様な気になっていました。

えっ、パン屋さんじゃないの？始めはケーキ工場に勤めておりました。ケーキといってもパティシエみたいじゃないですよ。流れ作業でパイ生地を薄く延ばし成型していく作業です。

27歳でベーカリー部門に配属され、初めてのパンを作りしました。それから10年後に独立を決意、この時期に山田英樹さんとお会い今のお店ができました。創業して10年になります。

パン屋さんになったのは子供に安心して食べられるパンを作りたいからで、屋号は家族全員の名前の最後の字を一字づつ使いました。

お薦めのパンはクロワッサンの中にカスタムードクリーム、アップルを入れフレンチトーストの液にくぐらせ、クッキー生地とアーモンドをトッピングして焼成。こだわりは国産小麦粉を使用、天然塩、バター、京都産の卵を使用しています。

パンの種類は食パン、クロワッサン、デニッシュ、ハード系、菓子パン、総菜パン、サンドイッチ類、ベーグルで季節によって

変わりますが70から80種類ぐらいあります。

今後の展開は目下考え中です。

社会貢献にも関わる税理士

志田 育夫

私の仕事は税理士です。私が税理士としてスタートした30年前位は、経理士さんなどと呼ばれ、主に顧客から資料を預かり、それを基に納税に関して税務の代理を行うというものでした。

時代が移り今も基本的な仕事は変わりませんが、社会経済制度(消費税導入等)が変わる中で会計、税務の専門家としての知識が求められるようになってきました。節税対策・利益予測・経営アドバイス・マーケティングの相談等、又来年度より運用されるマイナンバー制度にも私の仕事が深く関わってきます。

というのも、マイナンバーが社会保障、税、災害対策に関する3分野でのみ利用されるからです。申告には個人のマイナンバーの記載が必要となり、個人情報取扱いをどうするか等、今は本当にその準備に翻弄されています。

社会貢献という分野でも私の仕事は関わっています。高齢化社会に向けての成年後見制度、将来を担う子供たちに税についての正しい知識と理解を深める租税教育等、特に租税教育は、将来納税者となる子供たちに租税の意義や役割を充分理解してもらい、明るい社会を築いていってもらわなければならないからです。

以上が私の仕事です。60歳を過ぎた私にどれほどの事が出来るかわかりませんが、これまで得た知識と経験を活かし、今まで私が社会から受けた恩を、仕事を通じ何らかの形で返してできればと考えております。

街のホームセンター

西川 欽一

私の仕事は「行政書士」です。「行政書士って？」とよく訊かれます。行政書士の仕事で主なものを簡単に言えば、役所に提出する書類(例えば建設業や飲食店業の営業許可の申請書など)、権利義務や事実証明に関する書類(例えば、契約書、議事録、離婚協議書、遺言書や遺産分割協議書など)を作成したり、提出の代理をする仕事です。

実は「土業」には業際という垣根が存在しており、他の土業(弁護士・税理士・司法書士・土地家屋調査士・社会保険労務士等)の分野に関して、その状況や内容によって、行政書士が作成や代理をすることができない場合があります。しかし、お客様がこの業際を理解することは困難です。したがって、私たちの事務所では、あらゆる土業とネットワークを組み、お客様が「この件はどの土業に依頼せよアカンのか？」などと右往左往しなくても良いように交通整理をさせていただいております。

これらの仕事はほんの一部ですが、私たちは、何でも揃う「街のホーム(法務)センター」として便利に使っていただけるよう、年中夢中で業務に励んでおります。

阪和部会に参加して

会長 幡南 進

9月12日(土)、奈良商工会議所にて“Let's go together GO GO!!”158名の掛け声でスタートしました。

目の覚めるような青空で、真夏を思い起こす様な日差しの中、キャピタルクラブ6名の参加です。阪和部長 林佑幸様の点鐘で始まり、真っ赤なジャケットでの遠藤通寛西日本区理事の御挨拶です。素晴らしいコスチュームでのロールバックマラリア

を寸劇でアピールされ、今部会をご準備された皆様の熱意が伝わってきました。

中でも村井伸夫仙台YMCA総主事から「被災地は今……」の講演が始まると聞き入ってしまいました。特に最後に話された言葉「自分の避難訓練をして下さい、そうすれば人の為に命を落とすことが少なくなる」心に残ります。一人でも多く方と出会い、話を聞き、体験を伺える事の素晴らしさを実感できた阪和部会となりました。他の部会にも参加し、今しか経験出来ない出会いを大切にしていきたいと思っております。

ありがとうございました。

出席者 石倉、田中(雅)、西川、幡南、山田(隆)、山田(英)

アジア地域大会 AYC レポート

(9月号に続いて、AYCの総括です。)

直前 AYR 沖 麻 実

皆さん、こんにちは。私は2013年から2015年の任期でアジア地域ユース代表(AYR)を務めました沖麻実と、今回のAYCで新AYRに選ばれたCandy Linです。2015年7月29日(水)から8月2日(日)に京都にて開催されました、アジアユースコンボケーションの報告の機会を与えていただきとても感謝しています。

“Learning to Have Peace-What can we do?” “平和な世界を築くため、私たちには何ができるのか?”といったテーマのもと、東西日本、台湾、フィリピン、中国、モンゴル、そしてナイジェリアからの国際ユース代表(IYR)計48名のユースが参加しました。

最初に、なぜ今回の2015AYC京都のテーマを平和とし、またどのようにして企画をおこなったのかについて述べたいと思います。

約1年前より、AYC実行委員会の方たち(京都キャピタルワイズメンズクラブ)と一緒に、本格的に2015AYCの企画に取り掛かり、また新たにAYCユース実行委員会を立ち上げました。ユース実行委員会は、これまでユースコンボケーションに参加したことのある経験者や、そこでできた繋がりを活かして、台湾と日本よりそれぞれ3名ずつ、(Candy Lin、Alice Tu、Ann Yen、沖麻実、二之方良枝、吉村尚馬)、そしてサポーターのIYR(Afolabi Ajomale)を含めた7名のメンバーによって結成されました。

まず2015AYC京都のテーマを考えました。

「組織」「ユースコンボケーション」「個人」の3つの観点からそれぞれが目指すゴールとは何かを最初に考え、それらをもとにテーマを決めました。

1. ワイズメンズクラブの組織が目指すゴール

ワイズメンズクラブが掲げるミッション、モットーとは何かを改めて考えました。イエスキリストの教えに基づき、YMCA事業をサポートすることを目的としながら、慈善活動を行っていき先に、最終的に“平和”というキーワードに辿りつきました。

2. 2015AYC京都が目指すゴール

このAYCが参加者にとって、自分の新しい可能性に気付くきっかけになることを望んでいました。そこで、個人でも平和な世界のために変化を起こせる一人である(Change Makerに

新AYR Candy Lin

最初にロニーアレキサンダーさんの講演を聞きました。講演では、“平和とは何か”を考えるのではなく、“平和でない状況”を考えることから始めました。

「いじめ」「暴力」「貧困」「放射能」といったいくつかの“平和でない状況”があげられ、その状況を自己に置き換えて考えました。また、どの問題が一番身近に感じられるか、実際に身体を使って、その問題との距離間を視覚的に表現するアクティビティがありました。

世界で起きている戦争についても学びましたが、中でも重要だと思ったのは、実際に“平和でない状況”から“平和な状況”へ変えるにはどうしたらいいか、アクティビティを通じて、参加者全員で実践しながら一緒に考え学べたことです。

スティーブン・リーパーさんの講演では、主に戦争に重点をおいたお話をされました。

国同士の間で起こる競争が戦争を引き起こすといった、戦争が起こる理由や、また状況を変えるために実際に取り組まれているアクションについて聞くことができました。

なれる)という意識を持ってもらうといった目標を2015AYCが目指すゴールの一つにしました。

また、アクションを起こし、変化を起こせる、その“ツール”としてアクションプラン作成をプログラムに取り入れるようにしました。

3. 個人(AYR)のゴール

ユースコンボケーションは海外のユースたちと交流ができる、とても貴重な機会なので、参加者ユースには、この出逢いの場を活用し、アジアユース間での強い絆を築いてもらうことを強く望んでいました。国境を越えた繋がりこそ、平和な世界に必要なものだと考えました。

以上の3つを踏まえ、AYCのテーマ(Learning to have peace-What can we do?)を決めました。

次に、このコンボケーションをどのように企画したかについて説明をします。

平和といっても、とても抽象的なので、平和を色んな視点から眺め考えることができるよう、3つのトピックをつくりました。そのトピックは、「戦争」「環境問題」「異文化理解」です。

プログラムは5日間と、平和について考え、アクションプランを作成するにはあまりにも短すぎます。そこでこの問題を解決するために考えた案が、事前課題を与えることでした。

実際に2つの事前課題を参加者へ出しました。1つは“あなたにとっての平和とは?”という個人の平和について考えてもらう課題で、□+ Me=Peaceという式をつくり、□の中にあなたの言葉を入れるなら何?という問いかけを一緒に行うことで、より鮮明なイメージを持っていただく工夫を取り入れました。

2つ目は、「戦争」「環境問題」「異文化理解」の3つのトピックの中で、興味があるものを参加者自身が一つ選び、選んだトピックに関連した問題を考えます。そこからどのようにその問題が解決できるかを問う課題をだしました。これはアクションプラン計画の練習の意味も込められています。

この事前課題をもとに、各セッションを行い、また各プログラムの内容が3つのトピックに関連したものであるよう、企画をする際に意識をしました。

つづいて、AYCで私たちが実際にどんなことを体験し、取り組んだのかCandy Linより報告します。

お2人の講演から私たちが学んだことは、平和とは互いを尊重し合う“尊敬”、人と自然が均等な関係である“自然と人間の共存”そして“愛”であるということです。

アクションプラン

参加者がそれぞれの国に帰国した後、アクションをすぐに起こすことを望んでいました。そこでプログラム中に作成するアクションプランに対し、詳細なガイダンスを作成しました。

まずアクションプランの期間を6ヶ月にしました。この期間は、彼らに集中的にアクションプランに取り組んで欲しい期間とし、もちろん6ヶ月を経過しても、そのアクションを継続的に行うことも可能です。

また、それぞれのグループアクションプランの要約を9月14日(月)までに提出していただき、AYCから6ヶ月後の2月14日(日)に、実際にアクションを行ったレポートを提出してもらうスケジュールにしました。

このレポートは、彼らがどんなことに取り組んだのかという

記録の為のレポートです。

今回は、アクションプラングループをそれぞれの区ごとで分けました。

東日本、西日本①、西日本②、台北、台中、そしてインターナショナルグループの6つです。彼らのプランはAYCの3つのキートピック(戦争・環境問題・異文化理解)がもとになっています。

プログラムに真剣に取り組む一方で、私たちの親交を深める楽しい時間もありました。

エクスカッション・フェローシップ

1. かやぶきの里見学

エクスカッションでは、かやぶきの里へ行きました。自然素材を活用し、日本の伝統的建築方法で建てられた、かやぶきの家がある場所です。また人と自然との共存という点から、コンボケショントピックの一つである「環境問題」に関連付けています。ガイドを担当された方が、英語が話せない為、参加者の協力を得て通訳チームをつくり、グループごとで参加者による通訳を行っていただきました。そのことがきっかけとなって、

参加者同士の仲をさらに深めることができましたと思います。かやぶきの里の後は、由良川で「鮎つかみ」を楽しみました。

2. 文化発表

コンボケーションで一番盛り上がるプログラムは、なんといっても文化発表です。区ごとにグループをつくり、この日のためにそれぞれが時間を掛けて準備をしてきました。国の紹介をするプレゼンテーションを行ったり、伝統的な衣装を身にまといダンスを踊ったり、歌を歌ったりと、どの発表も素晴らしく、とても楽しい時間でした。

参加者からのフィードバック

全体的にとっても良いコンボケーションであったという意見を参加者より聞いています。

しかし、同じ区別で取り組んだアクションプランに掛ける時間が長かったため、国別で取り組む活動時間が少なかったという指摘もありました。しかし、他国の人たちとの意見交換をする時間もあって、とても良い経験になったというフィードバックもありました。反省点も含め、2年後のAYCに是非活かしていきたいと思います。

ユースの感想 (9月号の続き)

釜坂 聖



この度、AYCに参加させていただいた、釜坂聖です。

今回のAYC京都は主に、日本、台湾、中国、モンゴル、ナイジェリアからの参加者で開催されました。同じアジアの国々であり、隣国でもある国々ですが、同じ年代の若者が、一箇所に会って交流できる場はほとんどなく、私にとってこのAYCは非常に貴重な体験でした。

同じアジアとは言え、話す言葉はそれぞれ違います。なので、AYCでの共通言語は英語です。しかし、私も含めてすべての参加者が英語を流暢に話せるわけではありません。そうした中、お互いを思いやり、そして助け合うことでAYCを無事に行うことができ、また、お互いのことをより深く知ることができたと感じています。

セッションやプレゼンテーションでは、普段、考える事のない、平和について考えました。私は、日本は平和だと思っていましたが、AYCを通じて、少し考えが変わりました。

日本にも、いじめや偏見は残っているし、それは必ずしも日本人同士だけではなく、外国人に対してもあると思います。これから、平和について考える良いきっかけにもなりました。

AYC京都は終わってしまいましたが、AYCを通じて出会った友人や、友人と話したことは私にとって一生の宝です。

渡嘉敷 太海



今回の京都AYCでは、今まで自ら交流することのなかった外国の方々と話し合う機会をいただいたことに非常に感謝しております。

自分の中で印象に残っている出来事として、友達から人柄を褒めてもらったことがありました。乏しい英語力をカバーするために、ジェスチャーで伝えたり、明るく接することを意識して取り組みました。すると、「君は、いつも笑顔でいるから優しい人だとすぐにわかるよ」と言ってくれました。

また、他の友達からは「君は白い心を持っているね」という表現をもらい、今もその言葉が自分の自信となっています。その時から壁を感じることなく、より楽しく過ごすことができました。このような特別な喜びを感じる事ができた経験に感謝しながら、今後の人生に活かしていきたいです。

メネット懇親会

メネット会長 香山慶子

9月19日(土)にエクシブ京都八瀬離宮の中華料理「理翠陽」にて、メネット懇親会をさせて頂きました。少し遠い場所でしたが皆様ご参加有難うございました。

幡南会長にご挨拶と乾杯をして頂き和やかに始まりました。

お久しぶりの石村メネットにもご参加して頂いて、とても嬉しかったです。でも3テーブルに分かれていた為、皆さんのお顔を見ながらのお話が出来なくて、申し訳なかったと思います。各テーブルでどんなお話しをされておられるのか分かりませんでしたが、私もいっぱい楽しんでおりました。

お料理も綺麗に飾られており、目でも楽しませていただきました。

食事も終わり、エクシブのお土産屋さんへメネットばかりでうろうろとウインドーショッピングして解散致しました。

スタッフの皆様お手伝い有難うございました。今後ともよろしくお願い致します。



参加者 五十嵐由紀、石倉博子・京、石村しのぶ、内廣夫妻、勝山憲子、香山慶子、菅原由利子、仁科節子、幡南進会長、山口重子、山田とも子 計13名

京都部 PR 委員会主催 広報懇談会報告

広報・ブリテン委員長 左近 宏 崇

8月28日(金)、京都 YMCA で京都部各クラブより30名の出席で京都部広報懇談会が開催され、西川副会長と参加致しました。なお、京都部 PR 委員会の会計として八木さんもお出席でした。

京都部 PR 委員会としては、内部(ワイズメン向け)及び外部(ワイズ以外向け)の2本立てで PR を活動する旨のご説明でした。

内部向けは、西日本区及び京都部 HP 上のグーグルカレンダーを、京都部所属のワイズメンと共有したい。当該京都部カレンダーには、各クラブの事業やイベントを積極的に記載し、各クラブ間の情報共有及び協力体制に資するようにしたい。この点については、京都キャピタルクラブとして、情報の提供元は一元化しておくべきとの印象を受けました。

外部向けは、HP 上の会員紹介及びウェルカムページ(ワイズの説明等)へ、外部から誘導し閲覧してもらうために、バナー広告を各メンバーにお願いしたい。

また、各クラブの事業やイベント時に、クラブの幟であったり、御揃いのユニホームを着用したり、ワイズの活動をもっとアピールしよう。とのことでした。

広報ブリテン委員会もブリテンだけではなく、その名のとおりの広報活動をより意識した活動を行っていかねばと強く思いました。

YMCA NEWS

国際協力街頭募金

戦争や紛争の中で飢餓や貧困に苦しめられている人々の救済、アジアやアフリカの青年と女性の社会参加と自立、海外での自然災害の被災者救援のために、毎年国際協力募金を行なっています。

今年も会員・市民ボランティアの方々協力して、街頭で国際協力を呼びかける募金活動を行ないます。ぜひご協力ください。

日 時 11月1日(日)午後1時~午後2時30分

場 所 三条河原町、三条大橋、四条河原町、四条烏丸、
など市内約11カ所(予定)

お問合せ 京都 YMCA 本部 TEL (075)231-4388
E-mail kyoto@ymcajapan.org

YMCA 祭

日頃の学生の取り組みを発表し、京都 YMCA や地域に連なる方々との交流を図ることを目的に毎年実施しています。学生によるステージイベント、模擬店や物品販売を実施し、収益は国際協力募金等に充当させて頂いております。

楽しく気軽に参加できるよう準備を進めています。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 11月3日(祝)午前10時~午後3時

場 所 京都 YMCA

HAPPY BIRTHDAY

メン	田中 雅博	10月13日	内廣 健	10月19日
メネット	亀井三千代	10月2日	山口 誠	10月13日
	岡本 都	10月17日	大門 洋子	10月17日
	石倉 博子	10月19日		
コメット	吉井 緑	10月4日	倉見 駿輔	10月5日
	田中隆之祐	10月20日	藤田 千尋	10月22日

HAPPY ANNIVERSARY

山口 雅也・重子	ご夫妻	10月3日
志田 育夫・千鶴	ご夫妻	10月8日
石倉 尚・博子	ご夫妻	10月12日
幡南 進・陽子	ご夫妻	10月16日
神崎 清一・陽子	ご夫妻	10月30日

第3回 役員会議事録

2015年9月29日(火) 19:00~20:20
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 PR 委員会 懇談会・懇親会 8月28日(金) 京都 YMCA 3名出席/阪和部部会 9月12日(土) 奈良商工会議所 6名参加/第2回京都部評議会 9月13日(日)/びわこ部部会 10月10日(土) 近江八幡休暇村 5名参加予定/九州部部会 10月17日(土) 阿蘇プラザホテル/瀬戸山陰部部会 10月31日(土) カトリック姫路教会/西中国部部会 11月14日(土) 詳細未確認 参加予定

〈三役会報告〉 舞鶴ワイズメンズクラブ設立の件、10月5日(月) 設立準備委員会に出席予定

〈各事業委員会報告〉

・YMCAサービス・ユース事業委員会 リトセン秋の準備ワーク 9月6日(日) 13名参加/8月の募金額の報告/リトセン・オータムフェスタ 11月22日(日)ドリンク販売を希望/国際協力街頭募金 11月1日(日) 詳細未定/参加予定/研修会を検討

・地域奉仕・環境事業委員会 ふれあい広場 11月3日(火・祝)京都市動物園~ウェスティン都ホテル京都にて食事/ベテスダ祭り 10月12日(月・祝) バザー提供品収集、富士宮(風)焼きそばを検討/SOチャリティートーチウォーク 9月27日(日) 3名参加/TOF 例会 環境に関する例会について、メンバーの意見を聞いてテーマを検討/AIDS文化フォーラム in 京都 10月3日(土)・4日(日) 協賛金呼掛け済

・ドライバー事業委員会 9月第1例会「講師：高島寿周様(高島易断)」,第2例会「メンバースピーチ例会」の報告/10月第1例会「ファンド例会」、第2例会「メンバースピーチ例会」について/11月第1例会「京都部部会」、第2例会「メンバースピーチ例会」について/ニコニコの状況報告

・交流事業委員会 IBC 事業について、方向性の確認、今後の進め方について協議/DBC 事業について 合同花見例会 4月2日(土) 東華菜館、2次会検討中 交流観光3日(日)、ルート検討中 宿泊、ホテル京都ベース(シングル15室予約済)、東京クラブの参加人数を確認/YEEP・STEP 事業について、11月第2例会にて、報告と感想をいただく予定

・ファンド事業委員会 ファンド収益の報告/じゃがいもファンド 10月18日(日)受取、配送/ファンド例会 10月第1例会、提供品の呼掛け/委員会対抗じゃがいも料理コンテスト&カラオケ大会 11月7日(土) プレノタート/大山ハムの案内

・広報・ブリテン事業委員会 10月号、11月号の骨子について/京都部 PR 委員会報告、10月第2例会にてPRを予定

・EMC事業委員会 懇親会旅行を企画、2月20日(土)・21日(日) 間人かねみつ、例会にてチラシ配布予定/9月例会出席率の報告について、メンバーゲストのフォローについて/12月第1例会「EMCアワー例会」について/YES 献金について、200円/人、EMCアワー例会にて説明、集金予定

・メネット会 メネット懇親会 9月19日(土) エクシブ八瀬離宮の報告

・内廣健さん奈良傳賞受賞祝賀会PT 内廣健さん奈良傳賞受賞祝賀会 ハイアットリージェンシー京都 10月2日(金)、会費8,000円

〈その他〉

第4回三役会 10月23日(金) 19:00~ 於:石原

第4回役員会 10月27日(火) 19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都 平安の間

編集後記

私事ですが、入会してちょうど1年、皆様のたくさんのお支えを頂きながら過ごしております。先日、広報懇談会に出席致しましたが、「広報・ブリテン委員会」の「広報」に正直なところ意識がいかってなかったと反省しています。今後はその辺りにも意識を向けつつ活動して参りたいと思います。皆様、どうぞご協力の程よろしくお願ひ致します。 広報・ブリテン委員長 左近 宏 崇

